

<教員公募の概要（テニュアトラック制度）>

【機関名】

中部大学

【部署】

工学部 情報工学科

【職位】

テニュアトラック教員として講師または助教のいずれか

【勤務形態および待遇】

- ・助教、講師 :

テニュアトラック期間は、原則、5年以内とする。

2年6か月を目途に中間審査、4年6か月までにテニュア付与審査を行い、合格の場合、テニュア教員（任期なしの助教もしくは講師）として採用。不合格の場合、原則、テニュアトラック期間をもって退職。

テニュアトラック教員が、産前産後休暇、育児休業または介護休業を取得した場合は、当該育児休業等の期間を超えない範囲で月を単位としてテニュアトラック期間を延長することができる。ただし、テニュアトラック期間は、通算して10年を超えることができない。

- ・報酬

: 学校法人中部大学の規定による

- ・社会保険

: 日本私立学校振興・共済事業団に加入する。

- ・その他

: 中部大学では教職員が安心して働ける環境づくりを推進しており、その具体策のひとつとして学園内に保育園を設置

<https://www.chubu.jp/nursery/>

参考：テニュア付与後の勤務形態および待遇

教授：67歳定年 定年後特任教授として雇用延長制度（最大5年）あり

その他の資格（職位）：63歳定年 定年後嘱託教員として雇用延長制度（最大4年）あり

【勤務時間】

就業時間 月～金 9:10～17:00 土 9:10～12:40

休憩時間 月～金 12:40～13:30 土 なし

※就業日は学園就業カレンダーによる。

【採用人員】

1名

【女性優遇】

※男女雇用機会均等法第8条（女性労働者についての措置に関する特例）に基づき、女性労働者が男性労働者と比較して相当程度少ないため、女性の採用を優遇します。

【年齢】

40歳未満（採用時）

【研究分野】

知能情報分野

【担当予定科目】

プログラミング言語演習、実験系科目、ゼミナール、その他応募者の専門分野に関連したいくつかの科目を担当。

【応募資格】

- ・博士の学位または外国の Ph. D. を有する方、あるいは着任時までに学位を取得できる方
- ・専門分野に関わる十分な知識と優れた研究業績・能力を有する方
- ・本学の教育方針を理解し、学部と大学院の教育を実践できる方
- ・独立して研究室の運営ができる方
- ・学科や学部等の運営に貢献できる方

【応募期限】

2026年1月31日までに応募書類必着

【着任】

2026年9月1日

【選考方法】

- ・書類選考と面接（学生への教育を意識した研究分野に関する紹介を含む）
- ・面接の日時は、対象者のみに別途通知します。
- ・面接等にかかる交通費・宿泊費等は応募者自身の自己負担とします。  
ただし、学園執行部による面談・面接（学長・副学長面談及び理事長・学長面接）の実施に際しては本学の規定に基づき旅費を支給します。

・選考内容や選考結果に対する問い合わせには応じません。

【応募書類】

- ①履歴書（中部大学様式）
- ②教育研究業績書（中部大学様式）
- ③主要論文別刷（コピー可） 3～5編
- ④現在までの教育研究概要（A4用紙、1000文字程度）
- ⑤志望動機および教育に関する抱負（A4用紙、2000文字程度）
- ⑥学位記の写し、または出身大学が発行する学位取得を証明する証明書
- ⑦応募者について紹介可能な方2名の氏名と連絡先（所属、住所、電話番号、E-mail）

※選考過程で、この2名の方の推薦書が必要となります。

※書式①②は以下のリンクからダウンロードできます。

作成上の留意事項（PDF形式）・履歴教育研究業績書（所定様式、DOC形式）

<https://bit.ly/3XKNeb1>

※応募書類は返却しません。

【備考】

応募書類は選考目的以外には使用しません。また、選考終了後、応募書類は責任を持って廃棄処分いたします。

【送付先・問い合わせ先】

〒487-8501 愛知県春日井市松本町 1200

中部大学 工学部 情報工学科

学科主任 中村剛士

[tnaka@fsc.chubu.ac.jp](mailto:tnaka@fsc.chubu.ac.jp)

※提出書類（応募書類①～⑦）は、封筒に「工学部情報工学科教員応募書類在中」と朱書きし、書留等で郵送して下さい。また、書類の電子ファイルを「学科主任 中村剛士」へ電子メールで送付ください。